

# 平成27年度6月補正予算の概要

平成27年6月萩市議会定例会

平成27年6月

萩市総務部財政課



## ■ 今回補正する会計及び補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計(全 12 事業 うち新規 6 事業)の 1 会計です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	今回の補正予算額
一般会計	第 1 号	3 億 4,216 万 9 千円

## ■ 一般会計

### 1. 補正予算の概要

今回の補正は、国や県等の事業採択を受けたことから事業の追加や事業費及び財源を調整する事業、私立学校の教育振興を図るため施設整備に係る経費について支援を行う事業など、当初予算編成後の状況の変化により早期に取り組むべき課題に対応するものです。

### 2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
316 億 5,400 万円	3 億 4,216 万 9 千円	319 億 9,616 万 9 千円

※今回の補正は、全12事業（うち新規6事業）

### 3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
国庫支出金	2,202 万円	
県支出金	1,063 万 5 千円	
寄附金	1 億 3,500 万円	

繰入金	1 億 3,781 万 4 千円	基金繰入金
諸収入	270 万円	雑入
市債	3,400 万円	
合 計	3 億 4,216 万 9 千円	

#### 4. 歳出予算の主な事業内容

##### ◆ふるさと寄附推進事業（2 億 2,946 万 8 千円）

【予算説明書9ページ 企画費】  
（担当課：企画政策課）

ふるさと納税制度の改正やお礼の品の充実等により、萩市を応援して下さる全国の方からの寄附が、1か月で今年度予定していた申込み件数（1,500件）を超えたため、寄附金を基金に積み立て、お礼の品の発送に係る経費及びふるさと寄附業務の委託に係る経費を増額します。

- 事業内容：○寄附金の積立  
 ○ふるさと寄附件数の増加に伴うお礼の品の発送  
 ・寄附件数は18,000件程度を予定  
 ○ふるさと寄附業務委託

[財源内訳] 総務費寄附金 1億3,500万円  
 一般財源 9,446万8千円

## ◆<新規>コミュニティ助成事業（270万円）

【予算説明書 9 ページ 地域振興費】  
（担当課：市民活動推進課）

地域コミュニティの活性化を図ることを目的に、財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業（コミュニティ活動に直接必要な備品等の整備）について、下記のコミュニティ組織が事業採択を受けたことから、必要な経費を計上します。

なお、市が助成金を受け入れ、同額を補助金として各コミュニティ組織に交付します。

事業内容：○相島町内会 120万円  
移動用拡声設備、会議用テーブルの購入 ほか  
○福栄コミュニティ協議会 150万円  
テント、折りたたみベンチの購入 ほか

[財源内訳] 雑入（自治宝くじ助成金） 270万円

## ◆<新規>インターネット高速化支援事業（1,980万5千円）

【予算説明書 9 ページ 情報政策費】  
（担当課：情報政策課）

情報通信の高速化が進む中、地域による通信速度の格差を解消するため、萩ケーブルネットワーク株式会社のサービスエリアである、田万川・須佐地域及び三見・大井・木間地区のケーブルインターネットの高速化に必要な経費について、その一部を支援します。

事業主体：萩ケーブルネットワーク株式会社

補助対象事業費：3,961万円  
（負担割合）・市 1/2 1,980万5千円  
・萩ケーブルネットワーク株式会社 1/2 1,980万5千円

事業内容：○通信センターの超高速通信機器への更新  
○超高速インターネットサービスの導入

[財源内訳] 市債 1,980万円  
一般財源 5千円

## ◆＜新規＞生活保護電算システム改修事業（32万4千円）

【予算説明書 10 ページ 生活保護総務費】  
（担当課：福祉支援課）

平成 27 年 7 月以降の生活保護基準の見直しに対応するため、生活保護電算システムの改修を行います。

見直し内容：○住宅扶助基準（平成27年7月施行）  
（例）単身世帯の場合、上限額が月額1,800円引上げ  
○冬季加算（平成27年10月施行） 11～3月の冬季の暖房代  
（例）単身世帯の場合、月額60円引上げ

[財源内訳] 民生費国庫補助金 16万2千円  
一般財源 16万2千円

## ◆＜新規＞乳幼児子育て支援充実事業（48万5千円）

【予算説明書 10 ページ 予防費】  
（担当課：健康増進課）

危機的な少子化問題に対応するため、妊娠期から出産、乳幼児期の育児に関する取組を充実していく必要があります。特に初めて0歳児を育てる母親の支援を充実させるため、育児で生じるイライラ感や不安解消の手助けとなる育児教室開催のための講師養成及び教室を開催します。

事業内容：○保健師の育児教室開催のための講師養成  
○乳児期の育児教室開催（1教室4回開催）  
○東部地域での幼児期育児教室の開催（1教室8回開催）

[財源内訳] 衛生費県補助金 48万5千円

## ◆新規就農総合支援事業（1,080万円）

【予算説明書11ページ 農業振興費】  
（担当課：農林振興課）

農業法人が雇用する新規就業者の定着を図るための「定着支援給付金」の対象となる農業法人及び青年就農給付金「経営開始型」の給付対象者が増加したことから、必要な経費を追加計上します。

新規対象者数：○定着支援給付金の対象農業法人 3法人（県補助 1/2）  
・新規農業就業者4人の雇用  
○青年就農給付金「経営開始型」 5名（県補助 10/10）

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 915万円  
一般財源 165万円

## ◆新規漁業就業者生産基盤整備事業（200万円）

【予算説明書11ページ 水産業振興費】  
（担当課：水産課）

山口県漁業協同組合が新規就業者に対して漁船等をリースする新規漁業就業者生産基盤整備事業の対象者が増加したことから、必要な経費を追加計上します。

事業主体：山口県漁業協同組合

補助対象限度額：400万円  
（負担割合）・市 1/4 100万円  
・県 1/4 100万円  
・山口県漁業協同組合 2/4 200万円

[財源内訳] 農林水産業費県補助金 100万円  
一般財源 100万円

## ◆世界遺産観光活用事業（3,874万2千円）

【予算説明書 12 ページ 観光振興施設費】  
（担当課：観光課）

国際記念物遺跡会議（イコモス）の世界文化遺産登録勧告を受け、今後観光客の増加が見込まれる史跡萩反射炉は、既存の駐車場ではスペースが少ないことから、駐車場に隣接する用地を取得して駐車場を整備します。

- 事業内容：○建物等補償算定業務  
○土地購入、移転補償等  
○駐車場整備工事

[財源内訳] 合併特例基金繰入金 3,874万2千円

## ◆＜新規＞私立学校施設整備費補助事業（1,340万6千円）

【予算説明書12ページ 私立学校振興費】  
（担当課：教育委員会総務課）

私立学校の教育振興のため、学校法人萩光塩学院が実施する萩光塩学院校舎新館の耐震化整備に係る費用について、その一部を支援します。

- 補助対象事業費：8,043万7千円  
（負担割合）・市 1/6 1,340万6千円  
・国 1/2 4,021万8千円  
・県 1/6 1,340万6千円  
・萩光塩学院 1/6 1,340万7千円

事業内容：萩光塩学院校舎新館（RC造3階建 965㎡ 昭和36年築）  
の耐震補強工事

[財源内訳] 市債 1,270万円  
一般財源 70万6千円



## ◆＜新規＞小規模校連携学習実証事業（376万円）

【予算説明書13ページ 小学校教育振興費】  
（担当課：教育委員会学校教育課）

小規模校では、児童生徒数の減少により、様々な意見の交換及び多様な人間関係を通して思考力及び社会性を身に付ける機会が少ないという課題があります。このため、国のモデル事業を活用して情報通信機器（テレビ会議システム・タブレット端末等）を活用した共同学習を行うことで、小規模校が抱える課題を解決しようとする実証研究を行います。

事業内容：○共同学習支援機器のリース  
○実証研究委員会の開催

[財源内訳] 教育費国庫委託金 376万円